

## 理念

1. 信頼される病院
2. 心温まる病院
3. 楽しく働ける病院

## 基本方針

- 地域における医療福祉の向上につとめ、地域住民のいのちと健康を守ります。
- 地域の中核病院として、地域の医療機関と連携・協調を図ります。
- 二次医療を中心に担当します。
- 医療需要の増大と多様化に対応できる病院づくりを目指します。
- 超高齢社会における治す医療と支える医療の両立を目指します。

## マイナンバーカードも 健康保険証として利用できます

令和6年12月より健康保険証の廃止が予定されています。  
マイナンバーカードを健康保険証として利用登録すると、  
マイナンバーカードで医療機関を受診できます。



### 健康保険証が廃止されます

健康保険証の廃止を定めるマイナンバー法等の一部改正法により、**令和6年12月2日以降は、健康保険証が新規発行されなくなります。**なお、令和6年12月2日時点で有効な健康保険証は、最大1年間有効とする経過措置が設けられています。

### マイナ保険証で便利に

- マイナポータルで医療費通知情報を入手できるので、確定申告の医療費控除が簡単
- 「限度額適用認定証」が省略できる
- 就職・転職時の保険証の切り替え・更新が不要
- 高齢受給者証の提示が不要

## マイナンバーカードも健康保険証として利用する方法

step  
1

### マイナンバーカードをお持ちでない方 マイナンバーカードを申請

- お住まいの役所・役場窓口で申請
- オンラインで申請(パソコン・スマホから)
- 郵便で申請
- まちなかの証明写真機から申請

詳細は、マイナンバーカード総合サイトを  
ご覧ください。



step  
2

### マイナンバーカードを 健康保険証として登録

当院の総合受付などに設置している  
マイナンバーカードリーダーで保険証  
登録が可能です。

その他にも、**マイナポータル**や**セブン銀行ATM**からも登録が可能です。

step  
3

### 医療機関・薬局で マイナ保険証を用いて受付

- ① 顔認証付きカードリーダーにマイナンバーカードを置く
- ② 本人認証を行う。  
(顔認証または暗証番号)
- ③ 各種情報提供の同意選択をする。



※ マイナンバーカードを健康保険証として利用登録していない方等については、「資格確認書」を用いて医療機関等を受診することも可能です。

# 臨床研修医 半年を振り返って

当院に就職して半年を迎えた臨床研修医2名に  
現在の状況や気持ちを書いてもらいました。

## 河本 研修医(1年目)／教育研修センター

研修医になって半年がたち、徐々に病院にも慣れてきました。周りの方々に支えていただきながら研修を行い、わかることやできることが増えていく半面、まだまだ分からないことが多いことを実感しています。

2年間しかない初期研修のうち4分の1が終了し、「2年たった時に自分は何ができるようになっていのだろうか」と思いながら過ごしています。学生の際は疾患の勉強がメイン、医師になってからは実際の患者さんを診るという対比がよくされます。確かに現場での動きに慣れないことも多く、患者さんとのかわり方やコミュニケーション能力についても学ばなければいけません。しかし、学生の時以上に必要とされる知識も多く、自分の力不足を感じ毎日が勉強の日々です。また、学生の頃はあまり行う機会が少なかった採血やエコーなどの手技など、学ばなければいけないことが多いと感じています。

残りの研修期間で一人前の医師となれるようこれからも研鑽を積んでいきたいです。



内視鏡シミュレータを用いて  
スコープの扱い方を学ぶ様子

## 奥田 研修医(1年目)／教育研修センター

新人医師としての経験を積んでいるこの半年間は、私にとって非常に貴重な時間であり、自分自身の成長を実感しています。医師として働き始めてからは、命を預かるという重圧を強く感じるようになりました。この責任を果たすためには、冷静かつ的確に診断することが何よりも重要であると感じています。様々な症例に対応する中で、少しずつ慣れてきたものの、まだまだ学ぶべきことが多いと痛感しています。

医療現場において常に丁寧な診療を行うにあたり、患者さんとのコミュニケーションが何よりも重要であると感じています。患者さんの声に耳を傾け、不安や疑問に真摯に向き合うことで、信頼関係を築くことができると信じています。また、同僚や指導医とのコミュニケーションも積極的に行い、助言などを日々の診療に取り入れ、活かしています。

限られた時間の中で、信頼される医師を目指して知識や技術を磨き続け、患者さんに向き合いながら安心して診療を受けていただけるよう、そして、その人らしい生活を支えられるように精一杯頑張りたいと思います。医療現場での経験を通じて、より良い医師になるために邁進していきます。

新型コロナワクチン  
&  
インフルエンザワクチン

# 令和6年度 予防接種

予約受付について

新型コロナおよびインフルエンザ予防接種の予約を  
令和6年9月30日(月)から開始しました。

## — 予約方法 —

予防接種をご希望の方は、電話または、当院総合  
受付窓口(1階エントランスホール内)にてご予約くだ  
さい。

予約・問い合わせ

 (0857) 37-1522 (代表)

受付時間 14:00~17:00

※土・日・祝日と年末年始(12月28日~1月5日)は予約を受け付け  
ておりません。

※ワクチン在庫状況等により接種予定を変更する場合があります。  
その際はホームページ等でお知らせします。

## — 接種費用 —

任意接種者	新型コロナ	16,500円(税込み)
	インフルエンザ	5,100円(税込み)
接種券等をお持ちの方		記載された負担金

以下の方には、接種券等が交付されています。詳しくはお住ま  
いの地域の役所・役場にお問い合わせください。

- 65歳以上の方(60歳以上65歳未満の方で、特定の疾患を  
有する方も含む)
- 小児の方(インフルエンザのみ)
- 重度の心身障がい者(児)の方(インフルエンザのみ)

鳥取市立病院 第2回とことん学ぶ研修会  
(公財)地域社会振興財団 第512回 現地研修会

# 当院の 心不全治療

うちげの「心臓病サポートチーム」とは？

参加費無料

事前申込不要

日時 令和6年10月12日(土)  
13:00~16:30

会場 とりぎん文化会館 第1会議室

## 講演

正しく識って、正しくびびろう、心不全

鳥取市立病院 循環器内科 田淵 真基

やってみよう！  
今日から実践できる心不全予防のコツ

鳥取市立病院 心不全看護認定看護師 松本 明日美

心臓リハビリテーションってなに？

鳥取市立病院 理学療法士 岡田 崇臣

心不全薬物療法において重要なこと

鳥取市立病院 薬剤師 深澤 拓也

## パネルディスカッション

テーマ

心不全とリハビリテーション  
当院の心臓病サポートチームについて